

2015年12月期 第2四半期業績

2015年7月31日

AGC 旭硝子株式会社

■2015年12月期 第2四半期業績	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P. 4
2. セグメント別・地域別の状況	P.20
■2015年 通期業績の見通し	P.32
付属資料	P.38

2015年12月期 第2四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

連結累計期間

売上高 **6,586億円**（前年同期比 6億円の減収）

営業利益 **342億円**（同 83億円の増益）

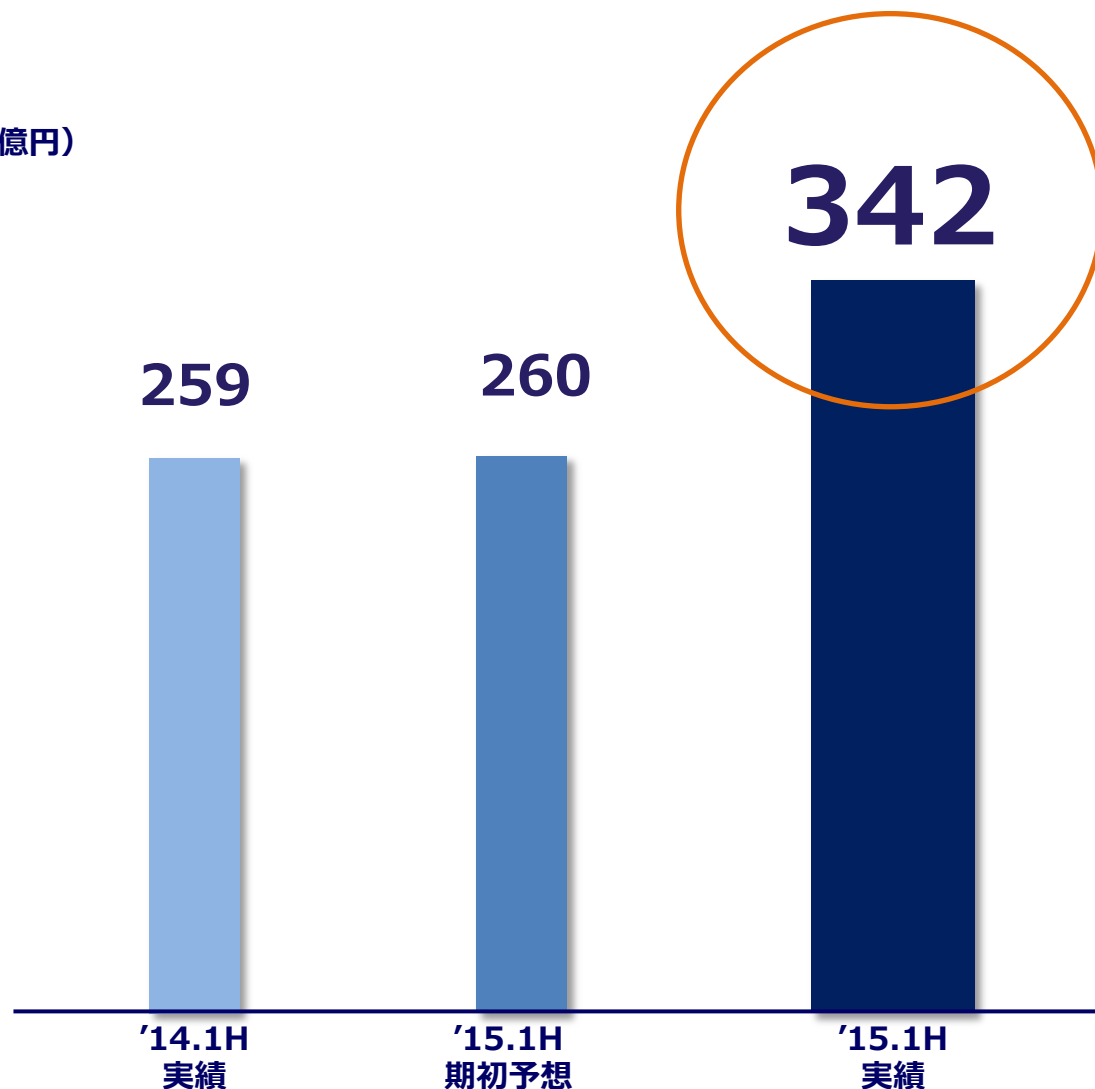
親会社の所有者に帰属する

四半期純利益 **340億円**（同 303億円の増益）

- ✓ディスプレイ事業の売上高減少の影響を受けるも、円安の影響から売上高は前年同期並みを維持
- ✓事業構造改革の効果、原燃材料安の影響等から営業利益は増益
- ✓年金制度改定による退職後給付制度改定益などの計上により四半期純利益は増益

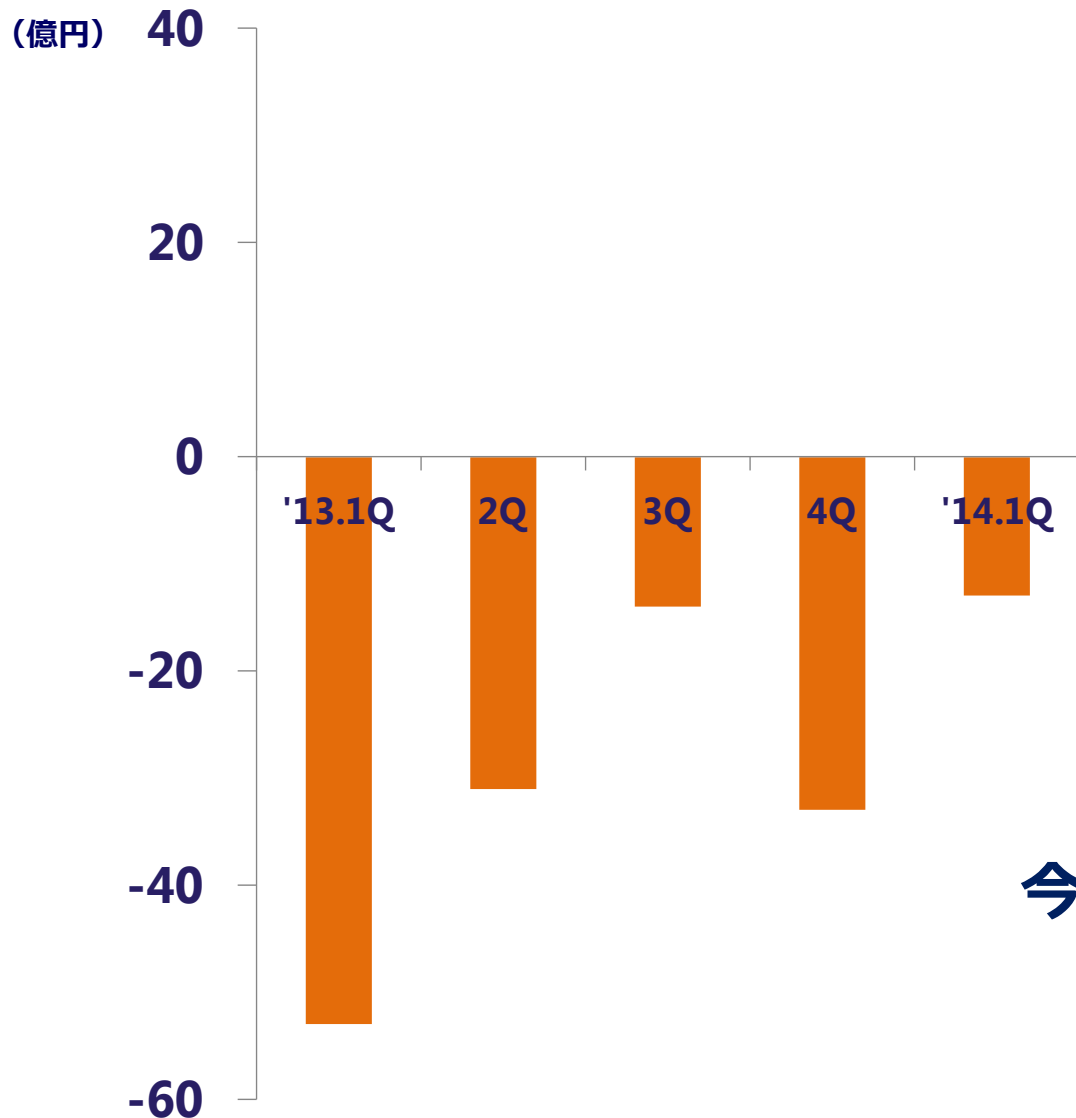
【第2四半期営業利益】

(億円)

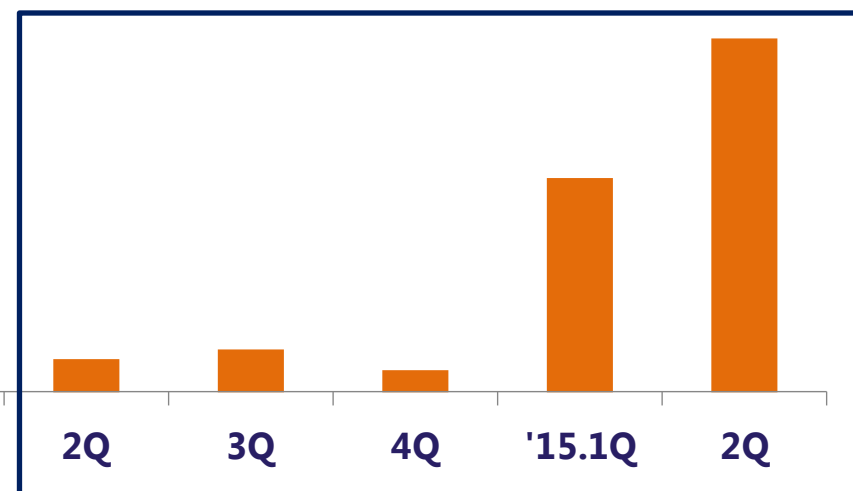


対前年同期比・期初予想比
30%以上
増益

【ガラスセグメント営業利益推移】

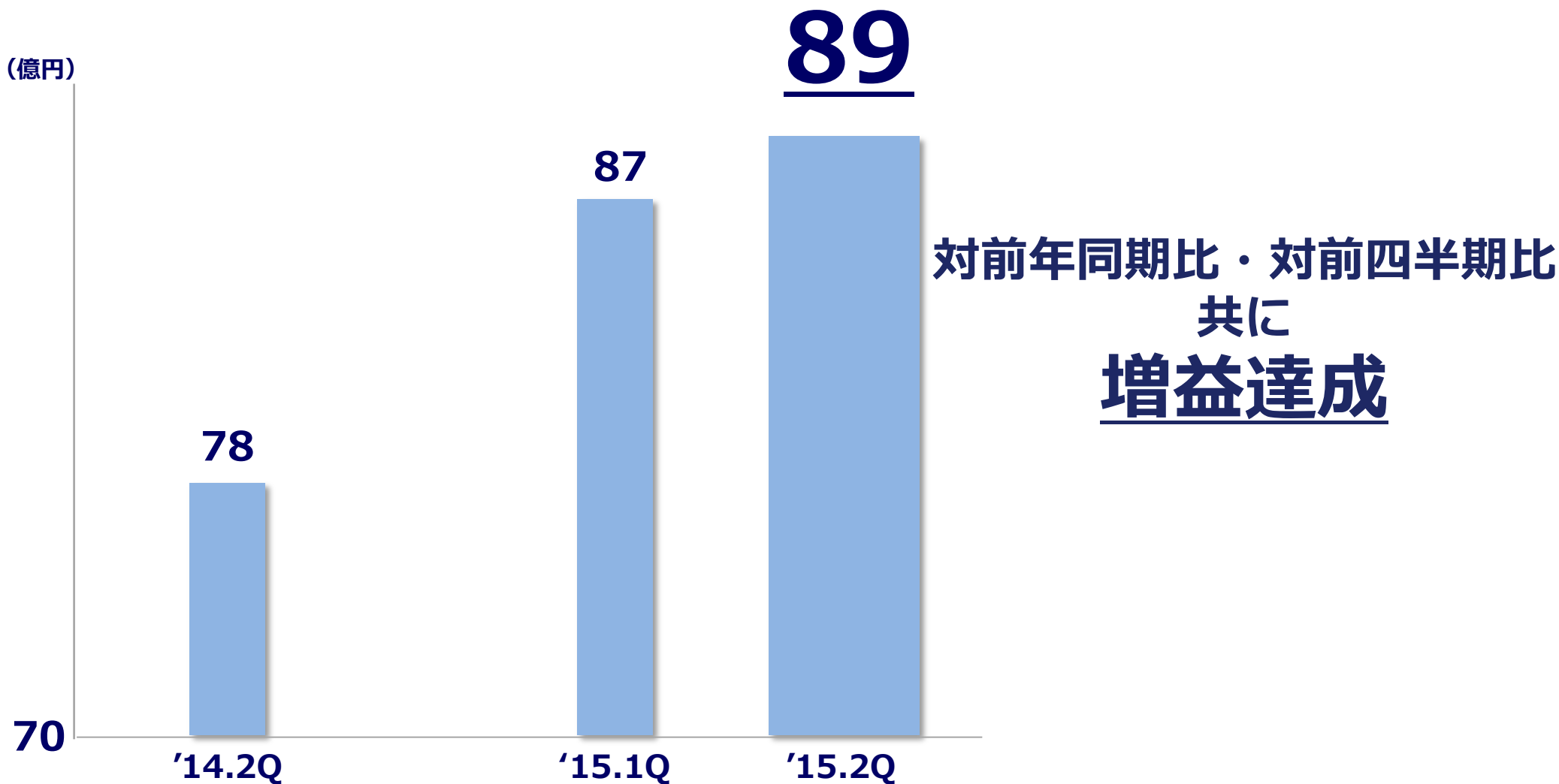


黒字定着

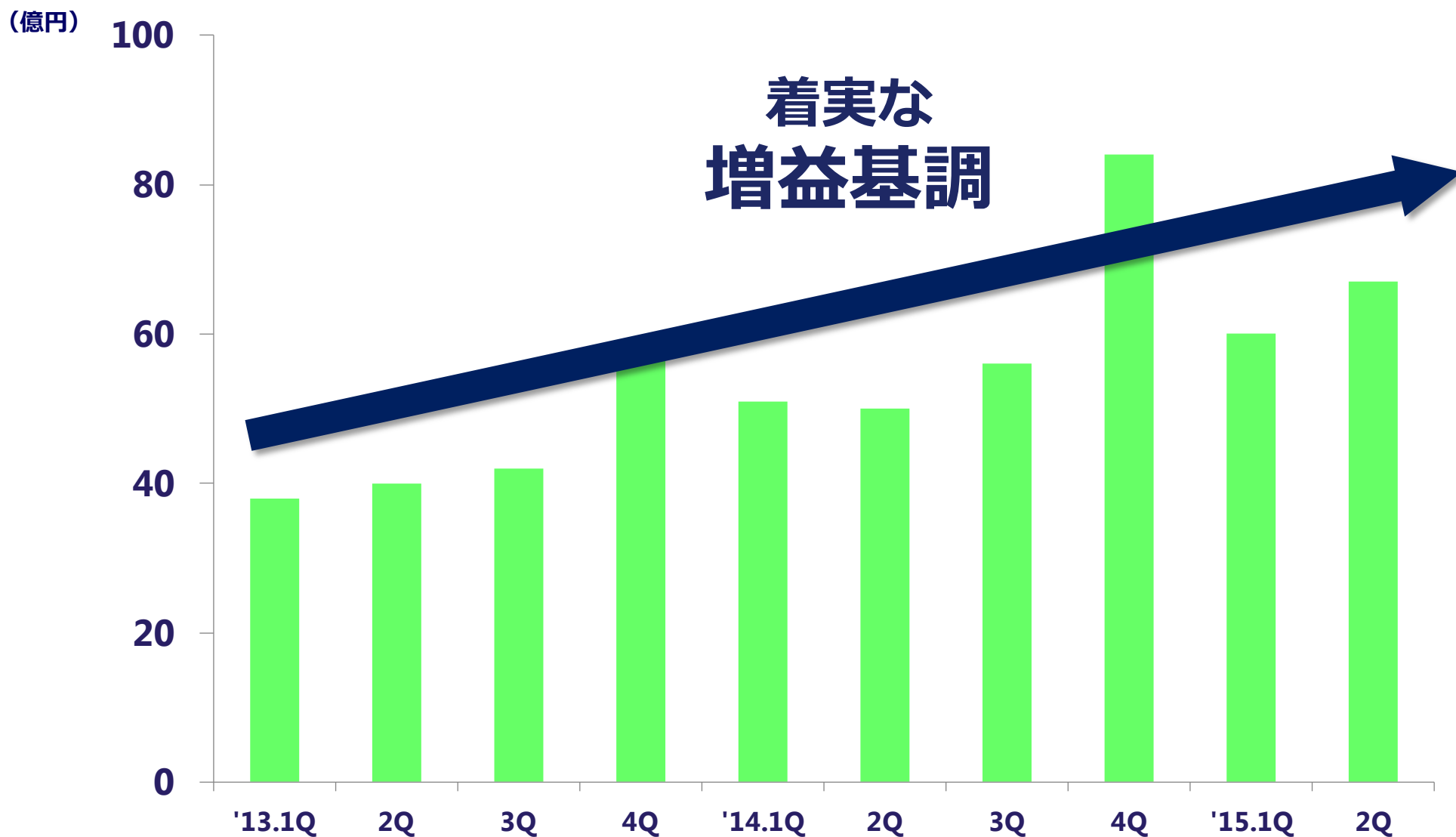


今期営業利益
100億円超えも視野

【電子セグメント営業利益推移】



【化学品セグメント営業利益推移】

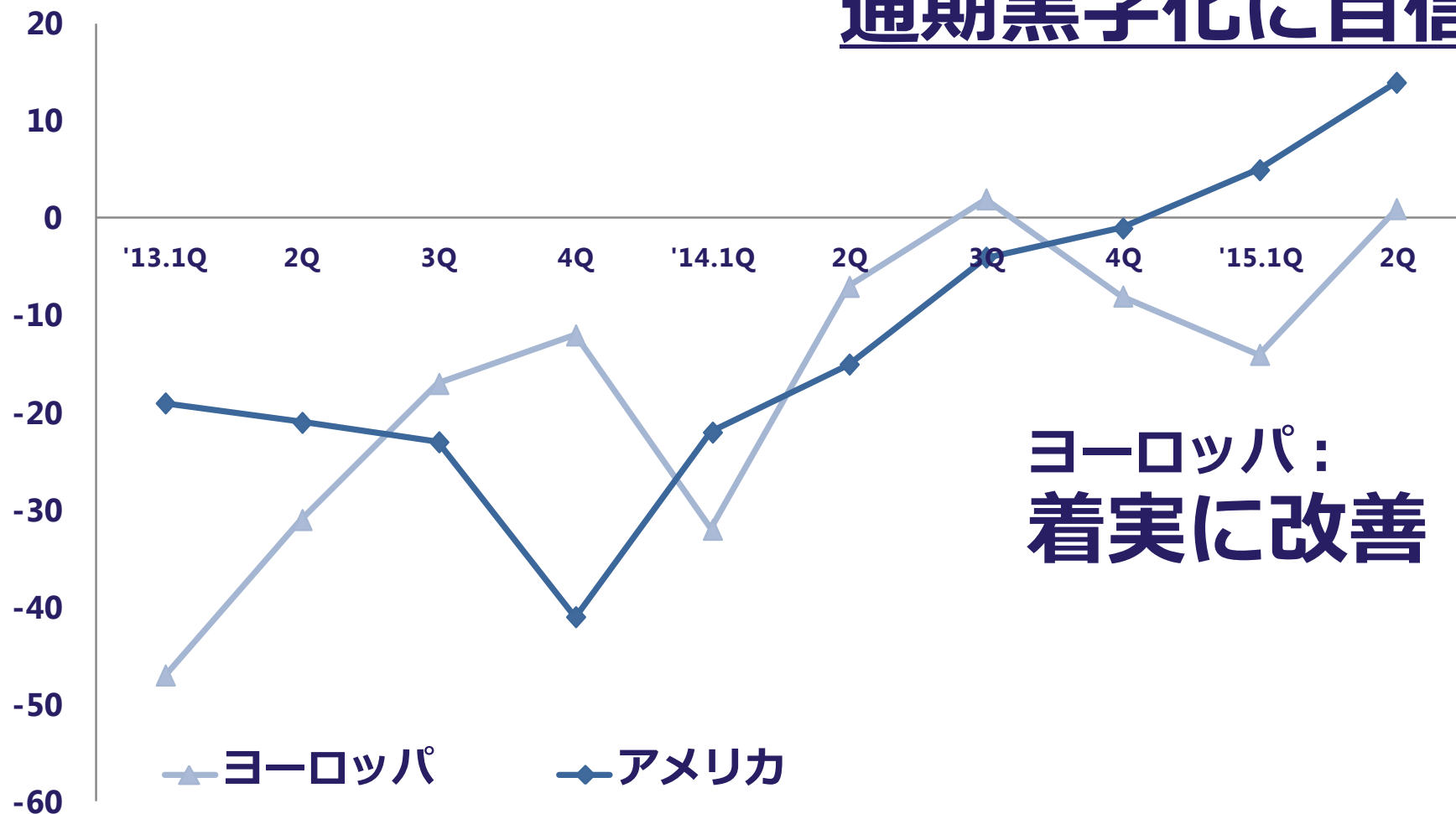


【ヨーロッパ・アメリカ地域営業利益トレンド】

(億円)

アメリカ：2Qも黒字確保

通期黒字化に自信



ヨーロッパ：
着実に改善

2015年12月期 第2四半期業績の主要項目

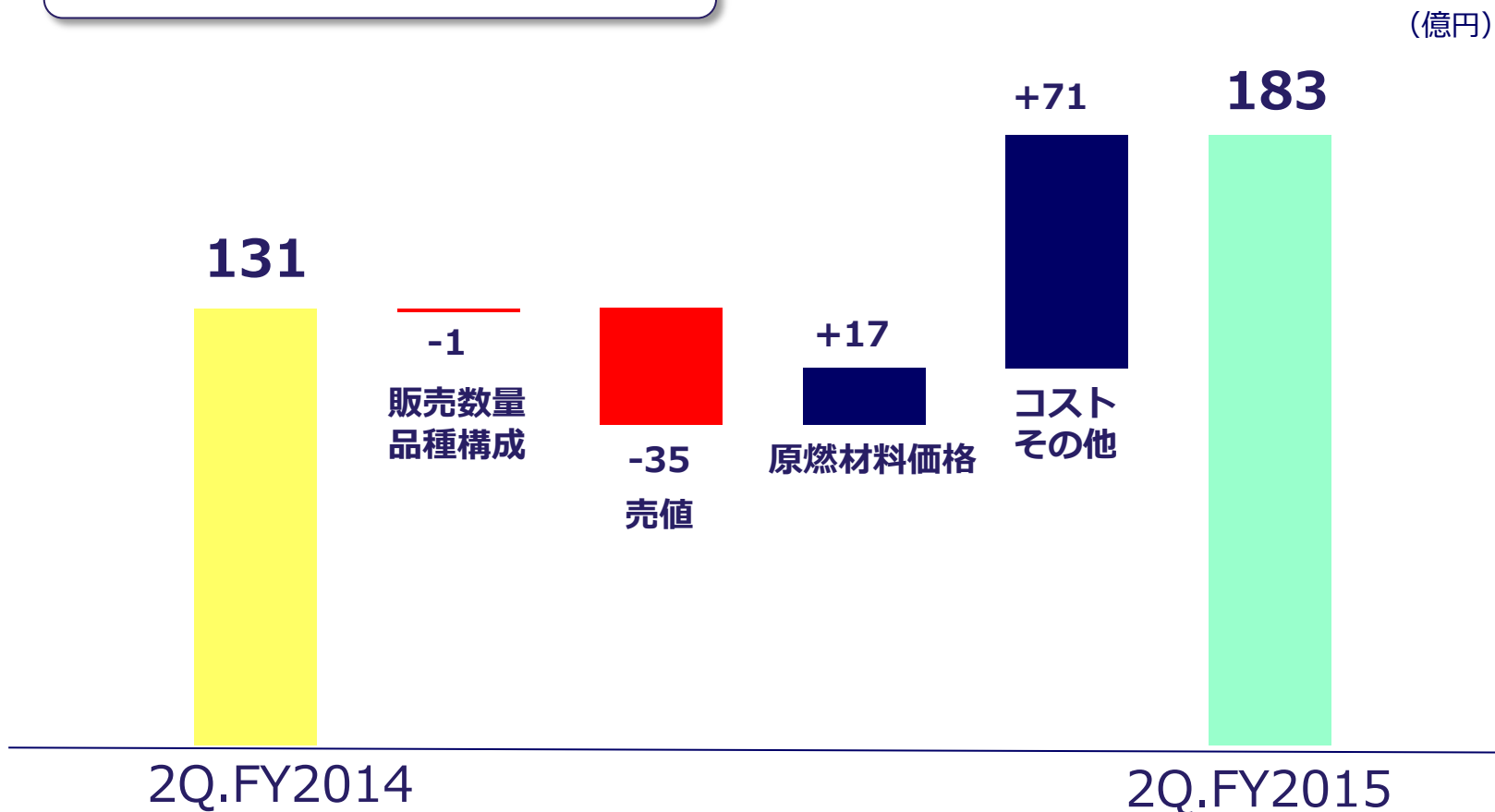


	2Q				1Q-2Q累計				(億円)	
	FY2014	FY2015	増減	増減%	FY2014	FY2015	増減	増減%		
売上高	3,300	3,330	+29	+0.9%	6,592	6,586	-6	-0.1%		
営業利益	131	183	+52	+39.7%	259	342	+83	+32.1%		
税引前利益	45	448	+403	+887.3%	180	553	+373	+207.0%		
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	-35	294	+329	-	37	340	+303	+821.0%		
営業利益率	4.0%	5.5%			3.9%	5.2%				
為替レート (期中平均)	JPY/USD	102.16	121.36		102.47	120.23				
	JPY/EUR	140.07	134.16		140.43	134.17				
原油	\$/BBL (Dubai)	106.2	61.1		105.4	56.7				

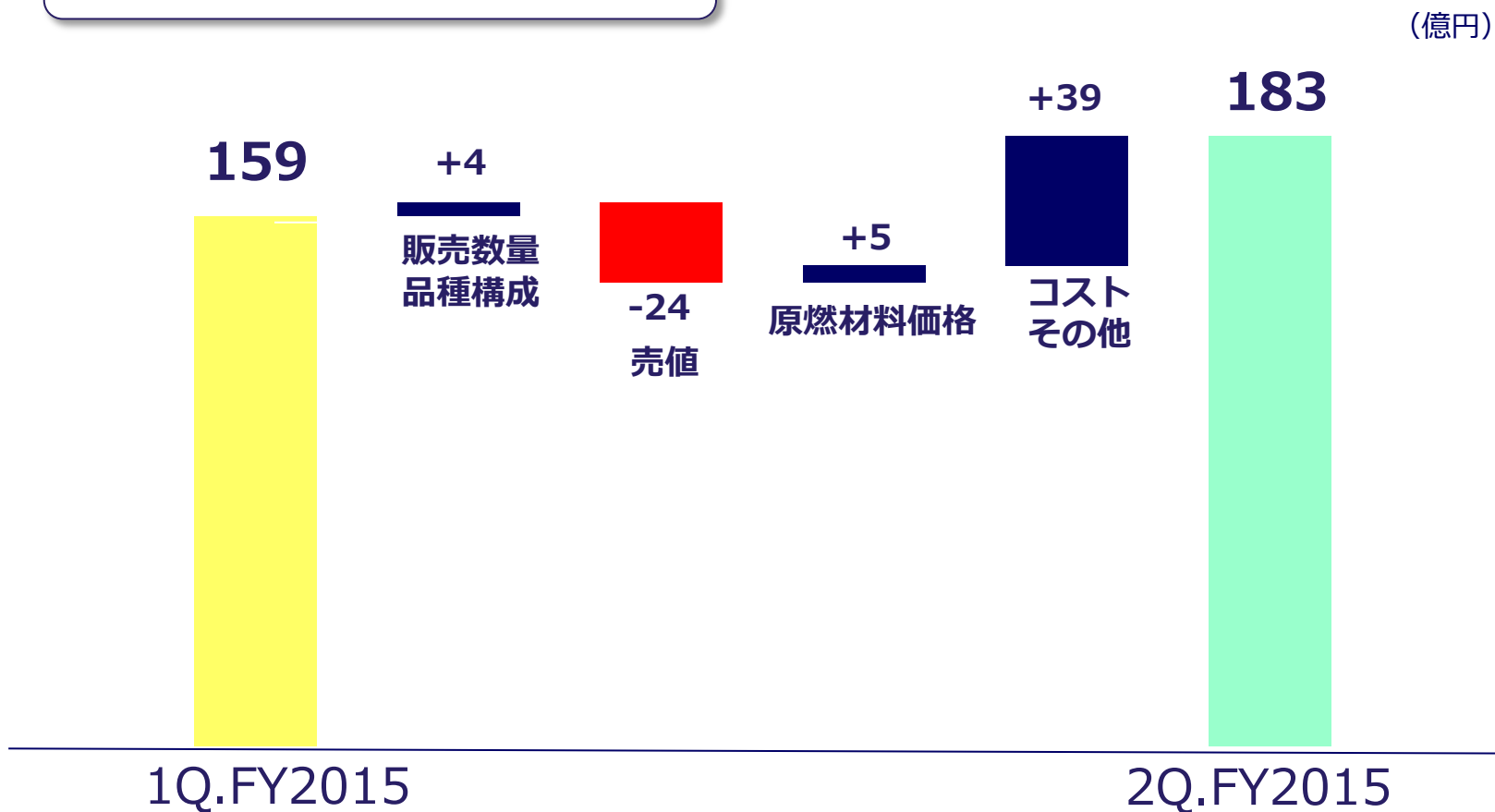
	2Q			1-2Q累計			(億円)
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減	
売上高	3,300	3,330	+29*	6,592	6,586	-6*	
営業利益	131	183	+52	259	342	+83	
その他収支	-86	254		-60	211		
事業利益	45	436	+391	199	553	+354	
金融収支	0	11		-19	0		
税引前四半期利益	45	448	+403	180	553	+373	
法人税等	65	145		119	199		
四半期純利益	-20	303	+323	61	354	+293	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	-35	294	+329	37	340	+303	
非支配持分に 帰属する当期純利益	15	9		24	14		

* うち、為替差影響は、2Q 売上高 +143億円、1-2Q累計売上高 +256億円

前年同期比 52億円増益



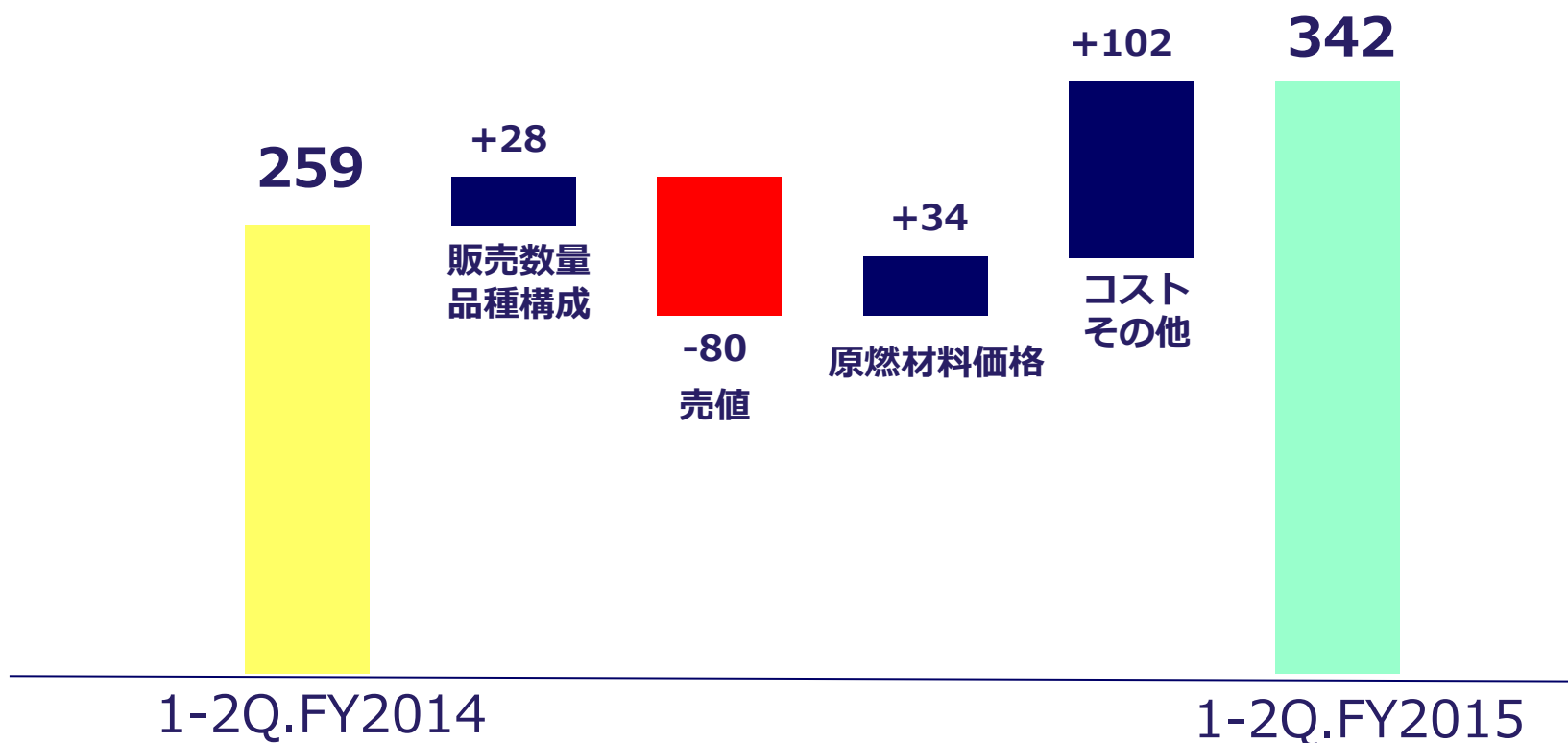
前四半期比 24 億円増益



営業利益増減要因分析(1-2Q.FY2015 vs. 1-2Q.FY2014) AGC

前年同期比 83億円増益

(億円)



	2014/12	2015/6	増減 (億円)
現金及び現金同等物	697	944	+247
棚卸資産	2,395	2,505	+110
有形固定資産・無形 資産及びのれん	11,283	11,001	-282
その他	6,399	6,582	+184
資産合計	20,773	21,032	+259*
有利子負債	4,993	4,847	-146
その他	3,976	3,741	-235
負債の部	8,968	8,588	-381
親会社の所有者に 帰属する持分合計	11,131	11,755	+624
非支配持分	674	690	+16
資本の部	11,805	12,444	+640
負債及び資本合計	20,773	21,032	+259*
D/E比率	0.42	0.39	

* うち、為替差影響は、▲116億円

	2Q		1-2Q累計		(億円)
	FY2014	FY2015	FY2014	FY2015	
税引前利益	45	448	180	553	
減価償却費及び償却費	342	354	683	692	
運転資金増減	-46	-63	-2	30	
その他	13	-373	-101	-359	
営業活動によるCF	354	367	759	917	
投資活動によるCF	-241	-277	-449	-524	
フリーキャッシュフロー	113	90	310	393	
有利子負債増減	73	82	-173	-54	
支払配当	-	-	-58	-104	
その他	-5	-5	10	0	
財務活動によるCF	68	77	-221	-158	
現金等に係る換算差額	-8	-7	-21	12	
現金等の増加額	173	160	67	247	

	2Q		1-2Q累計 (億円)	
	FY2014	FY2015	FY2014	FY2015
設備投資額	301	307	536	559
減価償却費	342	354	683	692
研究開発費	116	94	231	194

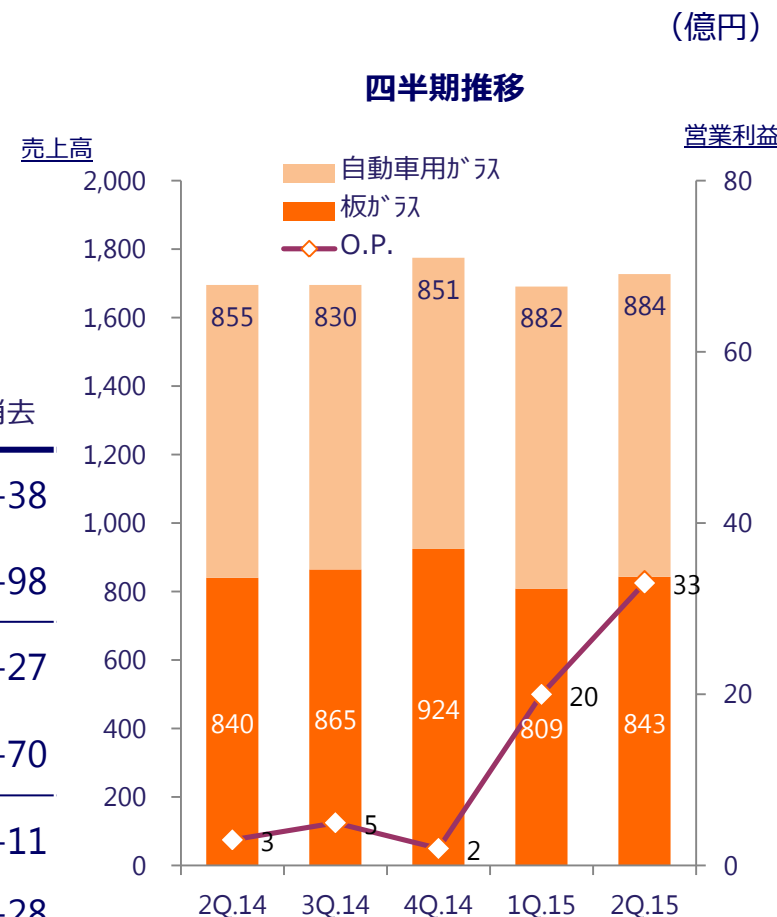
BLANK PAGE

2. セグメント別・地域別の状況

■ 北米での構造改革効果、原燃材料安により収益大幅改善

	2Q			1-2Q累計		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	1,694	1,727	+33	3,393	3,418	+25
営業利益	3	33	+30	-9	53	+62

売上高の内訳		小計	地域別			消去
			日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	
ガラス	2Q	1,727	712	327	726	-38
	1-2Q累計	3,418	1,462	632	1,420	-98
板ガラス	2Q	843	289	123	458	-27
	1-2Q累計	1,652	576	248	898	-70
自動車用ガラス	2Q	884	423	203	268	-11
	1-2Q累計	1,766	887	384	523	-28



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年3Q,4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア : 日本の消費税増税の反動などで出荷減
- アメリカ : 出荷は堅調
- ヨーロッパ : 西中欧の出荷は堅調も、東欧は需要減で減少

〔自動車用ガラス〕

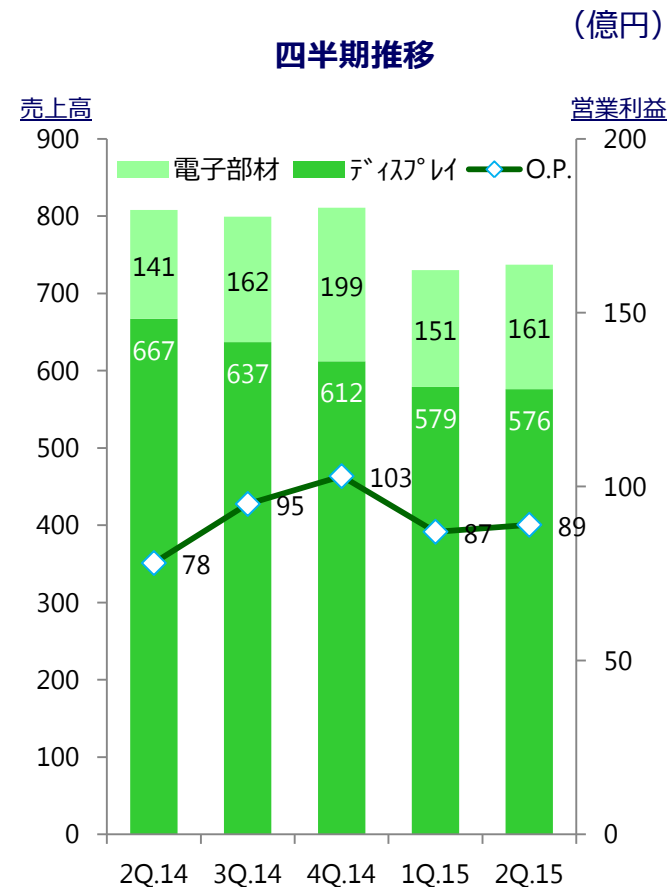
- 日本・一部のアジア諸国や東欧などで自動車生産台数は減少したものの、西欧の回復や北米の堅調な需要に支えられ、当社販売も増加

■ 液晶用ガラス基板事業で価格下落の影響あるも、コストダウン、非液晶製品の成長で増益に

	2Q			1-2Q累計		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	808	737	-70	1,588	1,467	-120
営業利益	78	89	+11	172	176	+4

売上高の内訳

ディスプレイ	2Q	576
	1-2Q累計	1,155
電子部材	2Q	161
	1-2Q累計	312



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年3Q,4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板の出荷は増加したものの、製品価格下落の影響あり
- ディ스플레이用特殊ガラスの出荷は減少
- PDP関連製品の出荷終了により売上減

〔電子部材〕

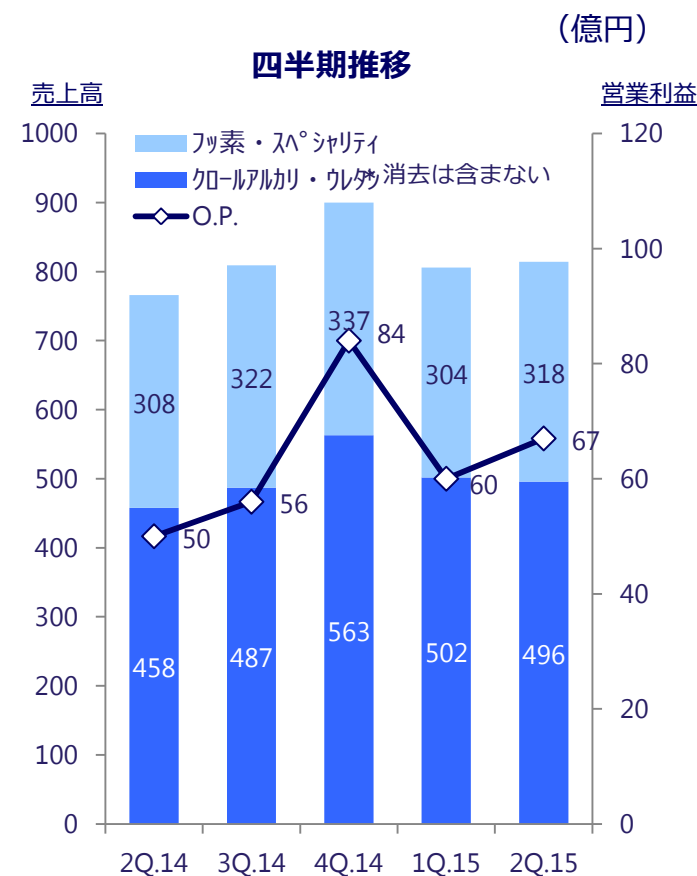
- オプトエレクトロニクス用部材、半導体プロセス用部材の出荷は増加

■ 前年同期比、前四半期比で伸長

	2Q			1-2Q		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	747	789	+43	1,509	1,574	+65
営業利益	50	67	+17	101	127	+26

売上高の内訳

クロールアルカリ・ウレタン	2Q	496
	1-2Q累計	998
フッ素・スペシャリティ	2Q	318
	1-2Q累計	622
消去	2Q	-24
	1-2Q累計	-46



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- 出荷は堅調に推移

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少も円安の影響から売上高は前年並み

セグメント別業績 前年同期比較

	2Q			1-2Q累計			(億円)
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減	
売上高	3,300	3,330	+29	6,592	6,586	-6	
ガラス	1,694	1,727	+33	3,393	3,418	+25	
電子	808	737	-70	1,588	1,467	-120	
化学品	747	789	+43	1,509	1,574	+65	
セラミックス・その他	225	186	-38	380	325	-55	
消去	-172	-110	+63	-278	-198	+80	
営業利益	131	183	+52	259	342	+83	
ガラス	3	33	+30	-9	53	+62	
電子	78	89	+11	172	176	+4	
化学品	50	67	+17	101	127	+26	
セラミックス・その他	0	-6	-6	-6	-14	-8	
消去	-0	-0	-0	2	0	-1	

セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	1Q. FY2015	2Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,256	3,330	+74	+2.3%
ガラス	1,691	1,727	+36	+2.1%
電子	730	737	+7	+1.0%
化学品	785	789	+5	+0.6%
セラミックス・その他	139	186	+48	+34.5%
消去	-88	-110	-21	-
営業利益	159	183	+24	+14.8%
ガラス	20	33	+13	+65.3%
電子	87	89	+1	+1.6%
化学品	60	67	+6	+10.7%
セラミックス・その他	-9	-6	+3	-
消去	0	-0	-0	-

地域別業績 前年同期比較

	2Q			1-2Q累計 (億円)		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	3,300	3,330	+29	6,592	6,586	-6
日本・アジア	2,265	2,267	+2	4,570	4,538	-32
アメリカ	343	400	+56	667	776	+110
ヨーロッパ	803	779	-24	1,580	1,525	-55
消去	-110	-115	-4	-225	-254	-29
営業利益	131	183	+52	259	342	+83
日本・アジア	239	239	+0	495	487	-9
アメリカ	-15	14	+29	-37	18	+55
ヨーロッパ	-7	0	+7	-39	-14	+25
消去	2	0	-2	5	-4	-8
地域共通費用	-88	-71	+17	-165	-145	+20

(億円)

	1Q. FY2015	2Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,256	3,330	+74	+2.3%
日本・アジア	2,272	2,267	-5	-0.2%
アメリカ	377	400	+23	+6.1%
ヨーロッパ	747	779	+32	+4.3%
消去	-139	-115	+24	-
営業利益	159	183	+24	+14.8%
日本・アジア	247	239	-8	-3.1%
アメリカ	5	14	+9	+196.5%
ヨーロッパ	-14	0	+14	-
消去	-4	0	+4	-
地域共通費用	-75	-71	+4	-

売上高	全社計*	ガラス	電子	化学品
				(億円)
1-2Q. FY2015	6,586	3,418	1,467	1,574
前年同期比	-6	+25	-120	+65
[以下影響を除く前年同期比]	-328	-115	-151	-79
為替換算の影響	+256	+124	+31	+95
連結範囲変更の影響	+66	+16	+0	+49

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2015年 通期業績の見通し

売上高 **13,550億円** (前期比 67億円の増収)

営業利益 **700億円** (同79億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

当期純利益 **400億円** (同241億円の増益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増に加え、円安の進行で増収
- ✓ 欧州・米国の構造改善効果や原燃材料価格下落等により
営業利益は増益
- ✓ 年金制度改定によるその他収益の発生などで、
- ✓ 親会社の所有者に帰属する当期純利益は増益

2015年 通期業績見通しの主要項目

		FY2014	FY2015 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,483	13,550	+67	+0.5
営業利益		621	700	+79	+12.7
税引前利益		412	730	+318	+77.3
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		159	400	+241	+151.4
一株当たり配当金 (円)		18	18		
営業利益率		4.6%	5.2%		
ROE		1.4%	3.6%		* FY2015予想のROEは、 FY2014末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用
為替レート(期中平均)	JPY/USD	105.85	120.0		
	JPY/EUR	140.42	135.0		* 期初予想140.0から見直し
原油	\$/BBL(Dubai)	96.5	63.3		* FY2015 下期の前提は 70.0

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア：出荷は堅調
- アメリカ：出荷は堅調
- ヨーロッパ：出荷は堅調も、東欧では低迷の懸念

〔自動車用ガラス〕

- 一部の国で減速感は見られるものの、自動車生産台数は全体としては堅調に推移し、当社販売も増加

〔電子〕

- 液晶用ガラス基板の出荷は堅調。
販売価格下落幅は想定の範囲内。更なる縮小を見込む
- ディ스플레이用特殊ガラスの出荷は堅調に推移
- 電子部材の出荷は堅調に推移

〔化学品〕

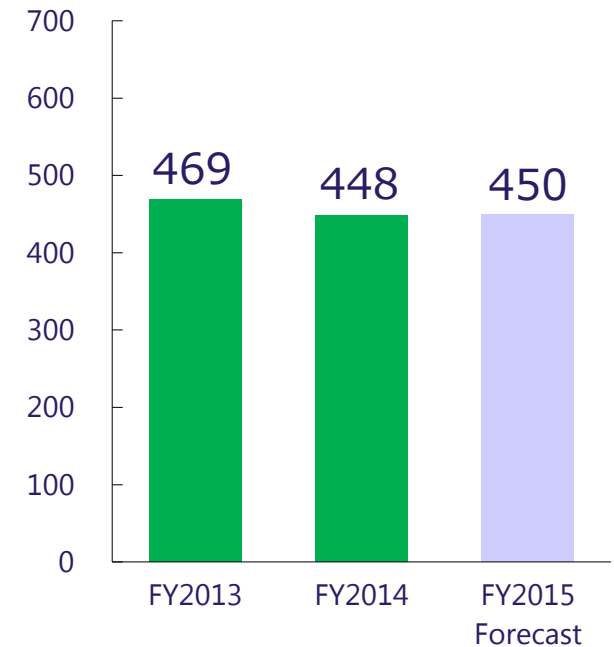
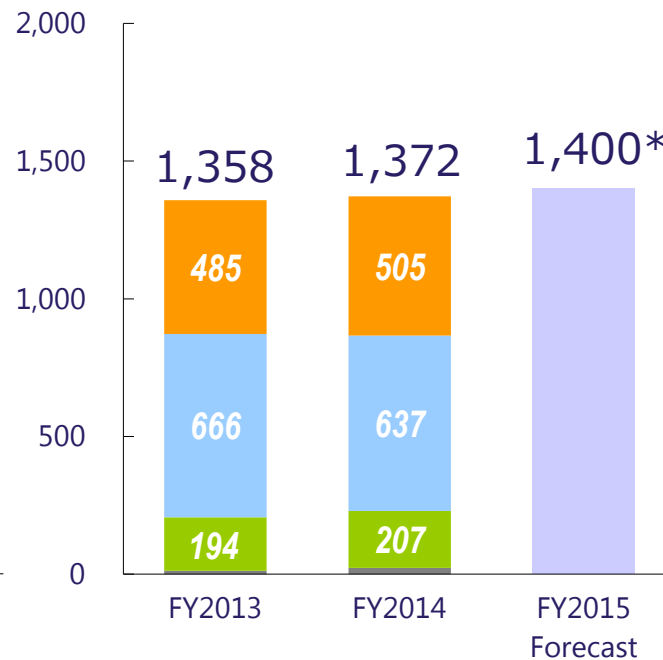
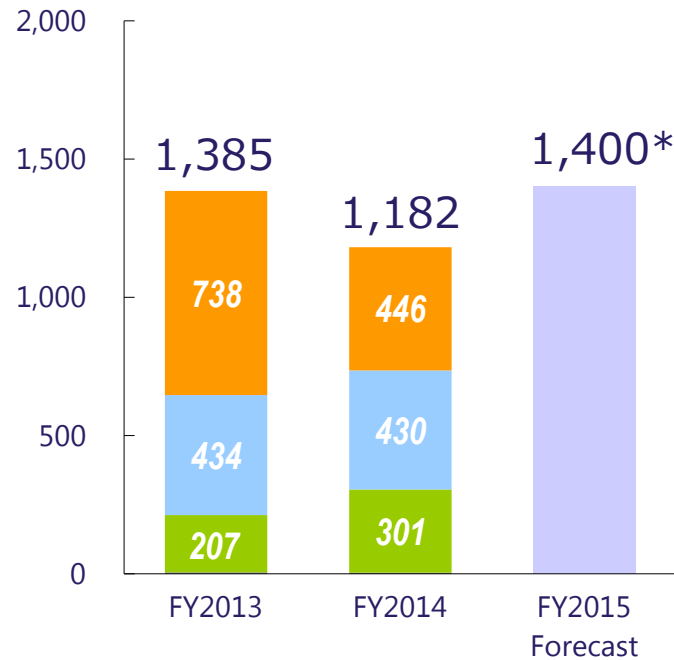
- クロール・アルカリ製品、フッ素関連製品の出荷は堅調に推移

(億円)

設備投資

減価償却費

研究開発費

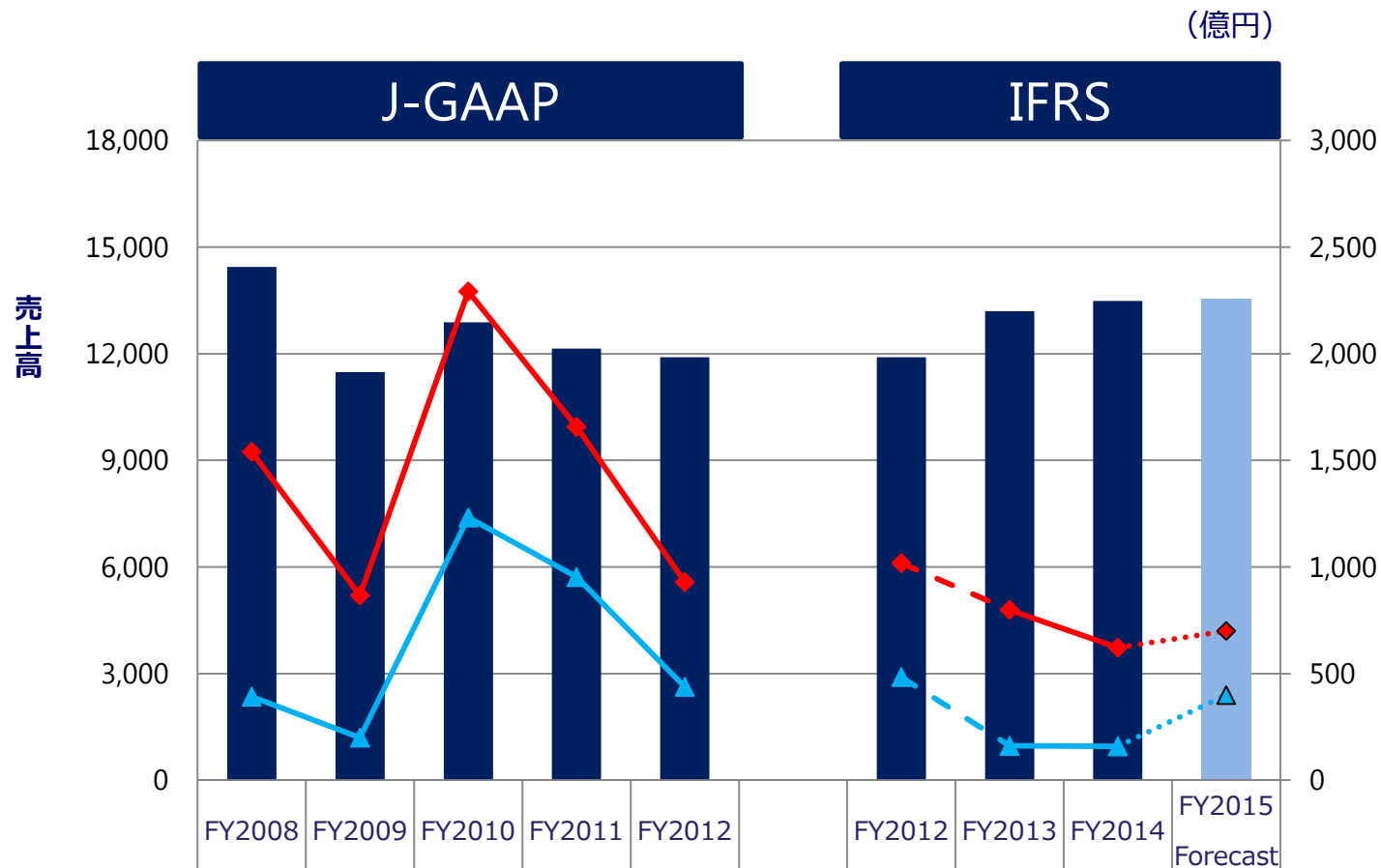


* 期初予想1,500から見直し

* 期初予想1,500から見直し

■ ガラス
 ■ 電子
 ■ 化学品
 ■ セラミックス・その他

付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	14,443	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,550
◆ 営業利益	1,540	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	700
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	392	200	1,232	953	438		484	161	159	400
営業利益率	10.7%	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.2%
一株当たり配当金	¥24	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

		J-GAAP						IFRS		
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77
EBITDA ^{*3}	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2014					FY2015			
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q
円/ドル	期中平均	102.78	102.16	103.92	114.54	105.85	119.09	121.36	120.0 ^{*4}	
	期末	102.92	101.36	109.45	120.55	120.55	120.17	122.45		
円/ユーロ	期中平均	140.79	140.07	137.76	143.07	140.42	134.18	134.16	135.0 ^{*4}	
	期末	141.65	138.31	138.87	146.54	146.54	130.32	137.23		

*4 2015年度の前提

発表日	内容
2月4日	世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に初出展
3月5日	「ミラノ国際博覧会」の日本館に協賛
3月25日	ベトナムで塩化ビニル樹脂の生産能力を50%増強
4月7日	タイで遮熱性能を高めるLow-E膜コーティングガラスの生産能力を50%増強
4月8日	インドネシアに発電所を建設
4月17日	中国でT F T液晶用ガラス基板の一貫生産体制を実現
4月28日	欧州で自動車用補修ガラス事業を強化 ～ポーランドのNordGlass社を買収～
6月3日	ミラー越しのユニークな情報発信を可能にする「inforverre® MIRROR」の販売を開始
7月14日	液晶テレビ・ディスプレイ向け導光板用ガラスXCV™の販売を開始

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

AGC 旭硝子株式会社

ASAHI GLASS CO., LTD.

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問合わせ先：広報・IR室

E-mail : investor-relations@agc.com

TEL : +81-(0)3-3218-5096

FAX : +81-(0)3-3201-5390

www.agc.com